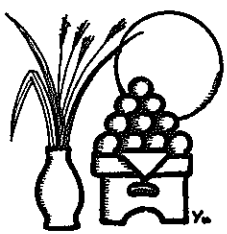


投稿をお待ちしています。この「市民談話室」は、市民の皆さんの意見交換の場です。テーマは自由です。あなたがふだん思っていること、お書きになって気軽に寄ってください。紙面の都合上、文を短くすることがあります。あて先は、〒九五〇一―二 白根市大字白根一―三五 白根市役所企画財政課広報広聴係です。



桃の袋かけ  
手伝いに来てくれた高校生に感謝

青山好美さん (上茨・農業・49歳)

梅雨の晴れ間の暑い日曜日、高校生三人が桃の袋かけの手伝いに来てくれたので、ほんとうに助かりました。農家の子供でさえ仕事の手伝いをしてる姿が見られないころ、この子供たちには大事な休みなのに、早朝から夕方まで汗を流してがんばったのには感心させられました。子供たちが恥ずかしかげると思い、また私たちとは別の畑だったため、このときは何も言えませんでした。しかし、どうしても感謝のことは伝えたくて、

男の花道

これからも白根市発展のために

青木きよ子さん (大通二丁目・主婦・58歳)

今期限りで引退の白根市長。寝耳に水でした。いつも笑顔で忘れない友人のような情深い市長さん。白根市



働く高校生(アルバイトを使って、桃の出荷に忙しい茨曾根農果場)

民の良き父であり、指導者であり、尊敬しています。

美紀夫人の健康を案じての覚悟とか。市長が日夜、重責と激務を余すところなくこなされたのも、夫人の内助の功があったからこそと思います。

「これからは、じっくり夫婦して楽しめばいいこつつあさね」と今はじき川上さんの声が聞こえてきます。病に勝てなかった新潟市長の弁。「ふってエ音出して言えねエどもさ、この辺で俺アちいばか助弁してもらって休んでんたて。このまままじや体も心もポロポロに擦り切れてしまひそげだてば、ほんの冗談だどもさ……」。市長職はなま

やさしい職務ではありません。これは共通の本音でしょう。

災害市長の異名で「米俵事件」でも、歴史上の大人物。連続六期の県下最多選市長で、県市長会の会長。正にギネスブックもんです。ほんとうにご苦勞さまでした。

私もファンは残念ですが、

植物観察会に参加して

新しい自然との出会いに新鮮な感激

東樹友次さん (鵜沼・無職・72歳)

今年は、環境の汚染度を動物の生存状態や、植物の繁殖状況によって測定調査する「緑の国勢調査」の年です。

この調査は、動物四十種類、植物十種類の発見場所を細分化された地図に記載し、十二月に報告するという仕事です。

草や木が、私の生命と交流していることを、しみじみと実感し、そして、あまりにも無感心であった過去に自分を恥じ、後悔の涙を催しました。

人生八十年時代、健康第一にし、今後とも市政のため、市民のため、白根市発展のために、ぜひ水戸黄門の心で知恵を貸してください。

奉仕活動で何かないものかと思っていたところ、新聞やテレビなどで「緑の国勢調査」のことを知り、早速参加を申し込みました。そして、このことから、理科センターが主催する植物観察会に参加してみました。

朝、学校へ通ってくる子供たちの笑顔を見ていると、この仕事を

選んでよかったなと感じています。勉強をただ教えるだけでなく、常に子供たちといっしょに見て、考えて、やってみるといっしょにしています。いかにして子供の心

をひきつけ、興味を持たせるかが難しいところです。

私、ソフトボールをやっている、真っ黒に日に焼けているでしょ。ある日、子供たちに私の絵をかかせたら、顔を黒く塗りつぶすんです。それを見て子供ってほんとうに正直なんだなと思いました。



星 明美さん (次郎右エ門興野・24歳・小学校講師)

早く正式に教師になりたいですね。せつかなれてきた子供たちを、途中で手放さなければならぬことが、いちばん残念でした。ありません。もっと勉強してがんばらなければと思っています。

俳句

夏痩せかもらった指輪くるくと 玉木 長吉  
浜茄子や瀬波の宿の磯つたい 大旗 豊治

川柳

野球帽この子に期待かけている 佐藤トミノ  
肩のこる話はお茶仲間 織田 セツ  
カレンダーの印に疑惑が湧いてくる 田中 成子  
カタツムリ森林浴としゃれている 後藤マサノ  
貸し借りの無い生活が性に合い 竹石 甚五  
髪染めてニツニツは若く見せ 野内熊太郎

短歌

虫すだき声際高く法師蟬 中村 京  
秋近きらし背戸の夕暮 大野タケノ  
私は今夫の思い出胸にして 病みし体いたわり生る



子供はほんとうに正直なんです